

令和8年9月定例会 一般質問通告要旨

順番 7

質問議員名	高橋 芳子	
質問項目	質問要旨	答弁者
1 学校のトイレの男女格差について	女子トイレの行列が、便器数の男女格差を背景に社会問題となっています。学校ではどうか。政令指定都市・県庁所在地・東京23区の計72市区の公立学校トイレの便器数は、男女別で、女子用25万5630基、男子用36万8381基（うち小便器24万8249基）と、1.4倍男子の方が多く結果となっています。（朝日新聞調査4月1日）この件に関して質問します。 （1） 市内の小中学校にもトイレの男女格差はあるのか。また、設置基準等に沿っているのか、基準に問題はないのか伺う。 （2） 学校トイレに関して要望（男子用に衝立を付けて等）や仕様等に問題があることから改修工事が必要な学校はないか。 （3） 改築中の本丸中学校のトイレの改修はどのような計画になっているのか。	教育長
2 「生理の貧困」の対策の現状は	コロナ禍の下、女子学生の経済的貧困から生理用品を購入できず、公共施設のトイレに置いて欲しいという運動「生理の貧困」が各国で起こりました。5年以上経って当市はどのようなになっているかお尋ねします。 （1） 内閣府の調査では地方公共団体の51.6%の926団体が「生理の貧困」に取り組んでおり、県内他市町村でも学校に設置したところがある。令和5年6月定例会でも質問したが、その後の市内小中学校における設置状況を伺う。 （2） 保健室に申し出るのではなく、女子トイレに置き、係生徒が補充する方策も取れるのではないか。	教育長
3 災害時の避難所の準備体制について	熊本地震・千葉豪雨の避難所の教訓を学び、県内でも豪雨災害が起きやすい状況にありますことから、以下質問致します。 （1） 熊本県のエアコンの設置率は2割程度とのことだが、当市における設置率は。	市長

	(2) 停電時でも使用できるガスヒートポンプエアコンの導入を検討してはどうか。 (3) 市所有の給水車は1台とのことだが、水道が停止した場合に備え、事前に他市や関係機関等との提携はしているのか。 (4) 停電時の対策として、発電機の配置数は不足していないか。 (5) 避難所における、女子トイレ不足や移動式トイレの対策は十分か。 (6) 避難所運営がスムーズに進むよう、各地域の自治会や自主防災組織は、避難所の設置済み備品や配送される備品等の情報を市と共有しているのか。また、備品等を避難者に適切に提供できるよう訓練しているのか。	
--	--	--